学校番号	413

平成 31 年度　情報科

教科	情報	科目	社会と情報	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「最新社会と情報」　（実教出版）						
副教材等	ポイントでマスター基礎から始める情報リテラシー（実教出版）　他						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実践的な学習を通して、情報の収集や発信・伝達方法をコンピュータやネットワークを活用しながら学び、いかにすれば正しく伝わり、また多数ある情報の中から正しい情報かを判断できるかを考えましょう。
・普段の授業やグループ作業等で、周りの友だちを含めた多様な考え方を学び、自分の考えを持ちましょう。

2　学習の到達目標

・情報を様々な角度から多面的に捉えることができ、情報発信の際、適切な表現方法で伝達できる。
・情報収集や発信をする際、コンピュータやネットワークなどの情報機器･情報技術を適切に活用できる。
・コンピュータを活用して情報を処理･整理する際、適切な方法で行うことができる。
・情報を扱う上でのルールやモラルを身に付け、情報社会に正しい態度で参加できる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・情報を様々な角度から多面的に考え、その正しく判断する態度 ・他の生徒へのサポートやグループ作業への参加を積極的に行い、コミュニケーション力を身に付けようとする態度 ・情報モラルや情報に対する責任について考え行動しようとする態度	・情報発信において相手が理解しやすい表現力 ・問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力 ・情報収集や他者とのコミュニケーションを通して、自分の考えをまとめる力	・情報と情報技術を活用するための基礎・基本的な技能を身に付け、目的に応じて、情報および情報技術を適切に扱っている	・情報と情報技術を適切に活用するための知識とそれを活用して問題を発見･解決するための方法についての理解 ・情報に関する法･制度やマナーの意義と情報社会において個人が果たす役割や責任についての理解
評価方法	学習状況の観察 課題 実習作品 レポート、発表 等	学習状況の観察 課題 実習作品 レポート、発表 等	学習状況の観察 課題 発表 実技試験の結果 等	学習状況の観察 課題 確認テストの結果 実習作品 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	表現と伝達①・コミュニケーションとネットワーク・法規とセキュリティ	○表現の工夫 ・ワープロソフト ファイルの保存・読込み 文書の修正・コピー・貼付 表の挿入・表の書き換え 写真ファイルの挿入 ○ネットワーク ・ネットワークを活用した検索方法 ・ルール・マナー ・活用実践 ○情報の管理・保護に関する法律 ・著作権など	○	○ ○	○ ○	○ ○	a:課題に積極的に興味を持って取り組んでいる。 b:文書表現をする上で適切な表現をし、他者が理解できる内容にするために考え、工夫することができる。 c:ネットワークを活用し、収集した情報を適切に表現できる。 d:ネットワークを活用する際のルールを理解し、適切な文書を表現するための情報機器や情報技術の活用方法を理解している。	授業観察 課題 実技テスト 実習作品
1学期	情報モラル①	○情報モラル ・確認テスト ・情報モラルのビデオによる学習と各自意見のまとめ	○	○	○	○	a:情報の扱い方に対する責任やルールについて考え、積極的に学んでいる。 b:情報技術、法や制度および人間との関係に基づいて情報社会の安全や及ぼす影響について考えることができる。 c:情報モラルについて、情報技術を活用して自分の意見をまとめることができる。 d:さまざまな情報社会で起きている問題について、適切に判断し、解決できる知識を得ている。	授業観察 確認テスト レポート

2学期	表現と伝達②・情報社会と問題解決①	○プレゼンテーション ・プレゼンソフトの使用 ・プレゼンの意義とプレゼン方法 ・プレゼンの実践 ○問題解決 ・グループ作業によるプレゼンテーション	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a: 課題に積極的に興味を持って取り組んでいる。グループ作業で協力的に取り組んでいる。 b:プレゼンをする上で、適切な表現をし、他者が理解できる内容にまとめて発表することができる。 c:情報技術を活用して、正しい情報を収集し、論理的にまとめることができる。 d:問題解決にあたり、話し合う際のコミュニケーション方法について理解している。基本的なプレゼン方法を理解している。	授業観察 課題 実習作品
2学期	表現と伝達③・情報社会と問題解決②	○表計算ソフトの利用 ・表計算ソフトの使用 入力・関数・グラフ ○問題解決 ・データ集計と分析	○	○ ○	○ ○	○ ○	a: 課題に積極的に興味を持って取り組んでいる。 b:数学的知識を活かし、正しい演算方法や適切な関数を選択することができ、データの集計結果の分析をすることができる。 c:問題解決のためにさまざまな演算や技法を使うことができ、目的に応じて適切な方法を活用できる。 d:データ集計をするにあたって適切な演算方法や集計方法、さまざまな関数を理解している。	授業観察 課題 実技テスト 実習作品
3学期	情報モラル②	○情報モラル ・確認テスト ・情報モラルのビデオによる学習と意見交換	○	○	○	○	a:情報の扱い方に対する責任やルールについて考え、積極的に学んでいる。 b:情報技術、法や制度および人間との関係に基づいて情報社会の安全や及ぼす影響について考えることができる。 c:情報モラルについて、情報技術を活用して自分の意見をまとめることができる。 d:さまざまな情報社会で起きている問題について、適切に判断し、解決できる知識を得ている。	授業観察 確認テスト レポート

3学期	情報機器とディジタル表現	○ディジタル表現 ・動画の表現 ・画像の表現 ・音声の表現 ○情報機器を活用した作品制作	○	○ ○	○ ○	○ ○	a:ディジタルの動画・画像・音声の仕組みや編集に積極的に興味を持って取り組んでいる。 b:動画・画像・音声をいかに統合すれば優れたディジタル表現ができるかを判断し、表現できる。 c: 動画・画像・音声を目的に応じて適切な方法で作成・編集できる。 d:情報機器の適切な活用方法を理解し、ディジタルの動画・画像・音声の仕組みや編集方法を理解している。	授業観察 課題 実習作品

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。